

「福岡市公共交通不便地対策事業（オンデマンド交通）その2」に関する事業者公募にかかる質問・回答一覧

令和8年3月13日

No.	資料名等	項目	該当箇所						質問	回答	
			頁	章	1	(1)	1)	①			ア
1	公募要綱	本市との協定関係	2	第1	5					システム設定をする会社が、例えば電話受付のみを第三者に委託する場合、構成員として記載しておく必要があるか。	委託受託者は構成員として記載する必要はありません。なお、委託受託者が決まっている場合は、様式2-2のスキーム図に欄外の注釈を確認のうえ、「協力企業」として、記載してください。
2	公募要綱	提出書類	8	第2	3	(5)	4)	②③ ⑦		⑦人的関係調書の様式内に「企画提案書提出日における」とあるため、⑦を4月に入り提出する場合、役員名簿（3月30日期限も、⑦と同一時点の役員体制を記載する必要があるか。また、②登記事項証明書はどちらの時点のものを提出すればよいか。もし⑦と揃える場合、4月1日の役員異動の登記に日数を要するため、②は後追いで提出を認めていただけるか。また、②登記事項証明書、③納税証明書は、原本の提出が必要か。	様式A-2「役員名簿」につきましては、3月30日時点で提出し、提出後に役員体制に変更が生じた場合は、速やかに様式A-2「役員名簿」を再提出ください。 ②登記事項証明書については企画提案書提出時点で入手できる最新のものとし、⑦様式1-5「人的関係調書」に記載の役員との不整合があった場合においては、様式1-5「人的関係調書」を正と取扱いますので、後日、登記事項証明書を再提出いただく必要はありません。 なお、登記事項証明書及び納税証明書については、原本を提出してください。
3	公募要綱	内容評価	11	第2	4	(2)	3)			プレゼンテーションの説明時間を確認したい。	プレゼンテーションの時間においては、応募者数を踏まえ、提案評価委員会で協議のうえ決定します。
4	要求水準書	各区域の要求水準	4	第2	2	(1)				エリア⑤東区の計画運行面積について、約7km ² になっているが、実際に測ったところ、約8km ² であった。金額に影響してくるが、正確にはどちらで算出すべきか。	エリア⑤東区の計画運行面積については、山林や長谷ダムなどが居住していない区域を除外し、約7km ² としております。審査時に同条件で価格評価を行うため、企画提案書提出にあたっては、初期経費及び運行経費とも7km ² で見積りください。なお、最優秀提案者決定後、運行協議会等で検討し、運行区域を確定後、補助金については、再度、経費を算出いただいたうえで、福岡市公共交通不便地対策補助金交付要綱に基づき交付します。
5	要求水準書	各区域の要求水準	4~6	第2	2	(1) (2) (3)				エリア⑤～⑦の運行区域図の注意書きとして、「※エリア●への乗継ぎを提案すること」と記載がある。幹線の役割である鉄道やバス等への乗り継ぎ（駅やバス停）よりも支線の役割である隣接のオンデマンドバスとの乗り継ぎを提案事項として優先された理由を確認したい。	地域と協議する中で、エリア⑤～⑦については、隣接するエリア内にも日常的に利用する目的地が多数あることから、隣接するエリアの一部停留所での乗継ぎの提案を求めるものです。 なお、鉄道やバスなどを主軸とし、オンデマンド交通など、多様な交通モードが相互に連携した持続可能な総合交通体系の構築に向け、既存の公共交通との連携・調和は重要であると考えており、具体的な停留所等の運行計画については、最優秀提案者決定後、運行協議会等において検討することとなります。
6	要求水準書	エリア⑧西区	7	第2	2	(4)				要求水準書では運行曜日が「平日・土曜日・日曜日・祝日（週7日）※年末年始を除く」となっていますが、様式2-2企画提案書の15頁の運行曜日の注釈では「エリア⑧は平日・土曜日・日曜日（週7日）※祝日・年末年始を除く」となっており、どちらが正しいでしょうか。	「平日・土曜日・日曜日・祝日（週7日）※年末年始を除く」が正となります。3/13付で様式2-2を修正します。
7	初期経費内訳（オンデマンド交通）	様式2-5								その他経費・設備費・「車載器購入費」とあるが、決済端末を除いて具体的にどのような機器を指すのかわかりたい。	「車載器購入費」については、運行ルートを表示するタブレットの購入にかかる費用などを想定しております。